



栗原小だより

新座市栗原 1-5-1 ☎042-473-7070

HP <http://www.c-niiza.ed.jp/e-kurihara/>



～学校教育目標～
よく考え学ぶ子
心のゆたかな子
たくましい子

令和5年度6月号
令和5年6月1日

焦らず一歩一歩のポスト・コロナ

校長 古澤 健史

【なかよしピクニック弁当???

5月26日(金)に、「なかよしピクニック弁当」が実施されました。6年生をリーダーに、異学年の5～6名の縦割り班と複数の班が集まった縦割りグループでお弁当を食べて、一緒にゲームをして楽しもうという、児童主体の行事です。

この何とも不思議なネーミングの「なかよしピクニック弁当」は、コロナ禍で全校遠足が実施できなかった代替行事として、一昨年度に始まった行事をさらに発展させ生まれました。みんなでお弁当を食べ、一緒にゲームをして楽しく過ごそうとこのような形式となりました。保護者の皆様には、お忙しい中お弁当の用意をしていただきありがとうございました。どの子も楽しく、うれしそうにお弁当を食べているように感じました。全校遠足とは違った一体感の味わえる素敵なひと時となりました。

【校庭でお弁当、楽しいね】

お弁当以外にも全校で○×ゲームをしたり、縦割り班で「先生ラリー」に挑戦したりしました。「先生ラリー」は、各ポイントで先生が出す課題をクリアしながら、スタンプを集めていく企画です。

【○×ゲーム、答えは×かな?】

上級生が下級生を優しく案内するだけでなく、一緒にクイズに悩み、ゲームに成功して大喜びする姿が見られました。

【手をつないでフラフープを1周できるかな?】

【徐々に戻ってきたコロナ前の日常】

新型コロナウイルス感染症が、5月8日に感染症の5類へと移行されて約1ヶ月が経ちました。各ご家庭では、変化がございましたでしょうか。

毎朝、校門に立ち子供たちを迎えています。登校状況を見ると少しずつマスクを外して登校している子供たちの数は増えました。それでも大体8～9割の子供たちがマスクを着けて登校しています。ところが、学校に入り教室に着くとマスクを外すようで、校内を見回ると半分以上6割ぐらいの子供たちが常にマスクを外して授業を受け、生活をしています。その割合も日を追うごとに増えているように感じます。体育の授業に関しては、ほぼすべての子供たちが、マスクを外しています。給食も半分ほどのクラスが、グループで会食しています。そうでないクラスでも、白熱したおかわりじゃんけんが行われる様子が見られます。

本校では、様々な事情でマスクを着けている人も外している人もいるという理解のもと栗っ子たちを見守っています。給食の隊形についても各クラスの実態や状況に合わせて、子供たちに寄り添って戻してくださいとしています。栗っ子たちは、焦らず一歩一歩自分たちでポスト・コロナに向けて進んでいます。